

プログラム番号	06067
---------	-------

平成18年度「国費外国人留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラム」

【1. 大学の概要】

①大学名 研究科名	国立大学法人 福井大学 工学研究科			
②学長名	児嶋真平			
③所在地	〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号			
④担当者 連絡先	所属部局・職名	学務部国際課留学生係長		
	担当者氏名	藤田英行	e-mail アドレス	gkryugaku-k@sec.icpc.fukui-u.ac.jp
	電話・FAX番号	(電話) 0776-27-8406 (FAX) 0776-27-9715		
⑤ホームページ URL	http://www.fukui-u.ac.jp/			
⑥大学院在学留学生数	136人(うち、国費留学生 47人)			

【2. プログラムの概略】

①プログラムの名称	工学研究科国際共学ネットワーク特別コース
②プログラムの形態	工学研究科博士後期課程(3年間)
③実施研究科・専攻	工学研究科 物質工学専攻
	(所在地) 福井市文京3丁目9番1号
④連携大学・研究科・専攻名	システム設計工学専攻 ファイバーアメニティ工学専攻 原子力・エネルギー安全工学専攻
⑤受入れ学生数	9人(うち研究留学生優先配置人数: 4人) (うち日本人学生数: 2人)
⑥担当教員数	合計 134人(うち専任: 104人、兼担: 30人、非常勤: 0人)
⑦研究科長(代表者)名	所属部局・職名 工学研究科長・教授
	研究科長名 鈴木敏男

【3. プログラムの内容】

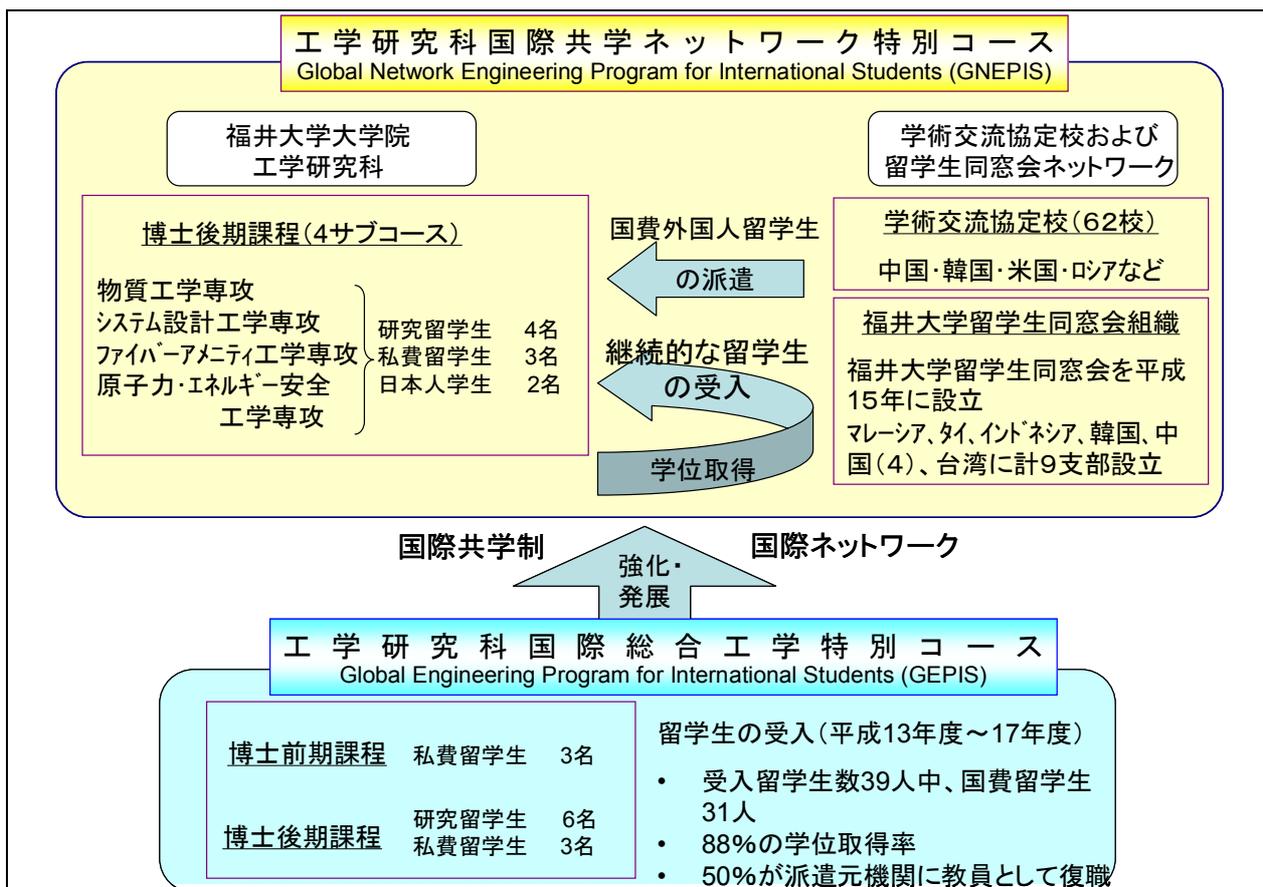


図1 福井大学における特別コース教育プログラムの概念図

○ 内容及び特色

大学院工学研究科国際共学ネットワーク特別コースの学生は、「物質工学」、「システム設計工学」、「ファイバー・アモニティ工学」、「原子力・エネルギー安全工学」のサブコースに属する。学生は、その関心に応じてサブコースを選択するが、一方では、各サブコースは密接な関係のもとに運営されているので学生はその関心に応じて他のサブコースの科目も選択し、自らの履修体系を自由に構築することができる。

物質工学専攻	システム設計工学専攻	ファイバー・アモニティ工学専攻	原子力・エネルギー安全工学専攻
物理学	知識情報システム	インテリジェントファイバー工学	原子力安全工学
分子工学	電子システム	光情報工学	地域共生工学
生物応用化学	エネルギーシステム	アモニティ工学	原子力発電安全工学
物質加工学	建築都市システム	フロンティアファイバー工学	プラントシステム安全工学

図2 本プログラムのサブコース

○ 教育・指導体制

- (1) 使用言語
演習・研究会・学位論文作成等全課程を通して英語のみを媒介語とする。
- (2) 指導教員
主指導教員、副指導教員からなる複数教員による指導を行う。
- (3) 国際的な研究活動
国際シンポジウム及び国際会議等で発表する機会を設ける。
- (4) 進路
学術交流協定校の若手教員を受入れて、中核教員として復職してもらう形態が主たる進路目標である。また、国際戦略を展開する国内及び県内企業への就職も推進する。

(5) その他

留学生が日常生活を送る上で困らないように、又、日本での就職を可能にするために日本語の科目も提供する。

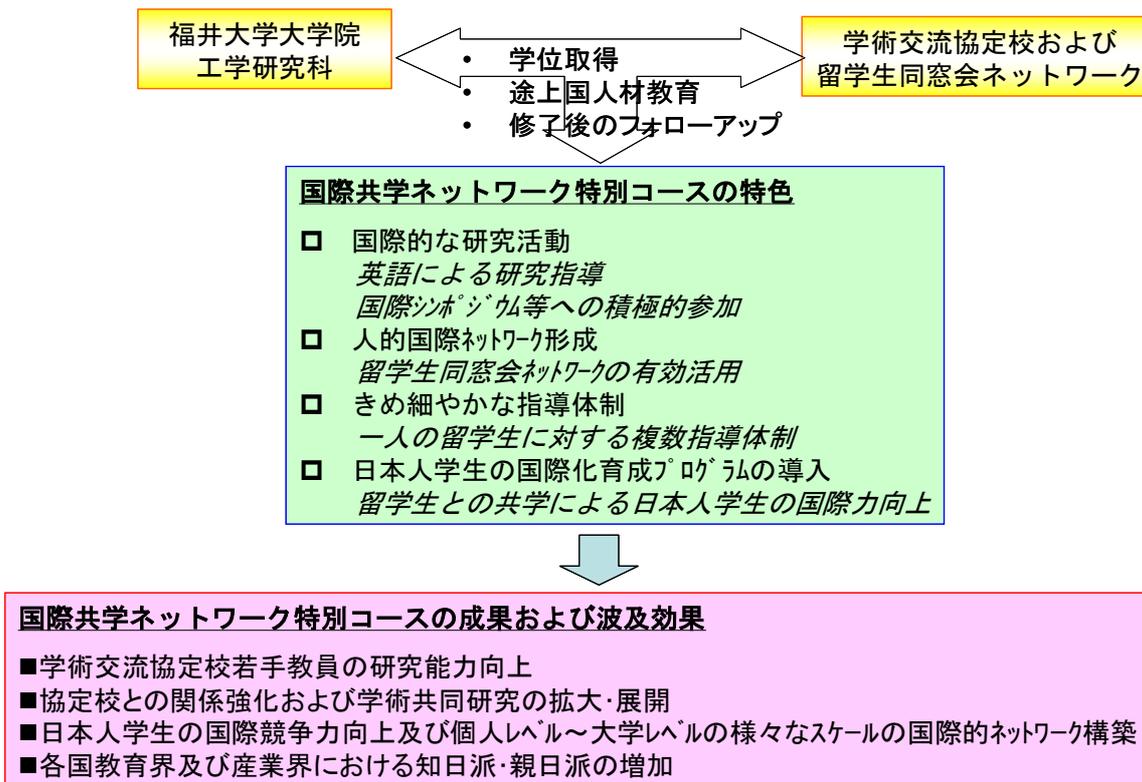


図 3 本コースの特色と成果および波及効果

○募集方法、募集対象国、学内選考方法

募集方法：原則公募とし、本学ホームページに募集要項等を掲載する。

更に、本学の国際的な連携ネットワークを構築するため、学術交流協定校及び福井大学留学生同窓会各国支部の両ネットワークを軸として募集する。

募集対象国：途上国人材育成支援を図るため、東アジア、東南アジア、南西アジアを網羅しながら、アジアの開発途上諸国を主たる対象とする。

学内選考方法：入学選考は工学研究科教授会が行う。また、当該専攻教員による訪問面接、または、複数の教員によるインターネットインタビューと電話インタビューを実施する。更に、福井大学留学生同窓会各国支部代表も各国における面接を実施し、面接結果を参考資料として本学選考委員会に報告する。